

今年度は昨年度と同様に、校区別座談会及び第18回通常総代会を通常開催とさせていただきますました。出席していただいた総代・組合員の皆様には感謝申し上げます。

校区別座談会において、組合員の皆様からいただいたご意見・ご要望の取りまとめを行いましたので、回答を掲載させていただきます。なお、紙面の都合上、主なご意見・ご要望に対する回答を掲載するとともに、ご意見・ご要望についても要約して掲載しております。また、掲載されていないご意見・ご要望につきましても、真摯に受け止め、今後の事業運営に反映させて頂きますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【金融共済部】

Q ゆうちよ銀行のATMで、JA口座の通帳記帳は出来ないか。

A 他金融機関のATMではシステム上、通帳記帳は不可能な為、支所店舗、JAバンクATMでの定期的な通帳記帳をお願いします。なお、キャッシュカード登録により、ゆうちよ銀行のATMでも入出金が可能となります。

Q 農林中金の赤字決算の記事が出ているが、農協に影響はないのか。

A 現在、農林中金からJAグループの県段階の組織である信連に対して増資の要請があるようですが、農協に対して増資の要請等はなく、影響ありません。

Q 以前、ローンの申し込みをしましたが審査が通らなかつた。信用や将来性のある方には融資してほしい。

A 各種ローンについては、保証審査基準に基づいて審査を行いますので、ご理解ください。

Q 共済事業については職員の負担を軽減するため大幅に推進目標を引き下げたと聞いているが、現状を教えてください。

A 令和5年度は、共済新契約目標ポイントを前年の4割減とし推進活動を行いました。また、今年度については一般職員から共済専門員への情報提供制度を導入し、早期全体目標達成に取り組んでおります。

Q 自動車センターが西之表へ統合し、車検台数も減っているが、自賠責共済についてはどうなっているのか。

A 管内52共済代理店のご協力により自賠責共済契約台数は計画を大きく上回っています。

Q JAの自動車共済に加入しているが、テレビ等で見る他の損保会社より掛金が高いように感じるのなぜか。

A 他社とは保障内容が異なる部分もあることから、一概に比較することはできません。保障内容や掛金の詳細については窓口にてご確認ください。

【経済部】

Q 低コスト肥料のリッチンリーズの販売を行っているが、価格面、使用方法、効果、収量等についてどうなのか問題は無いのか。

A 令和4年秋肥以降、国際情勢による肥料原料不足、為替相場、製造諸経費の上昇により、肥料価格は高騰し、現在でも高止まり状況にあります。このようなか、JAグループ鹿児島では、地域資源を活用した低コスト肥料の取組みの一環として、リッチンリーズの販売を推進しています。

経済連並びに農業開発総合センターと連携し肥料試験を実施しており、効果、収量については、慣行肥料と比較して概ね差異はないとの試験結果が出ております。価格については、品目によって違いはありますが、削減率で1%から20%程の削減となっております。使用方法、施肥量については、品目ごとに異なりますので各種部会、栽培ごよみ、予約注文書等にて周知を図って参ります。

